



百 滴

創立147周年
第12号
R4. 1. 20

43日間の3学期スタート！ ～子供たちの笑顔の花が 咲きますように・・・～

令和4年が幕を開けました。2年間、何かと制約を受けた学校運営でしたが、今年こそは子供たちが思う存分力を発揮できるような教育活動に取り組めるようお願いばかりです。

1月17日、3学期始業式を迎え、今年度の締めくくりの大切な日々がスタートしました。始業式の校長の話の中で、今年の干支、寅年にちなみ、寅(虎)にまつわることわざを紹介しました。「寅千里を走る」とは、「優れた行動力を持っている。勢いが非常に盛んである」、「虎穴に入らずんば虎子を得ず」とは、「危険を冒さなければ大きな成功や功名は得られない」というたとえです。寅年にあやかって、自分の大事な根っこや茎を成長させ、草木がどんどん伸びるような年、少々難しいことであっても挑戦し、自分にとって大きな成果が得られる1年になるよう、期待しています。



始業式 代表児童の発表から

児童会代表が、3学期の決意などを発表しました。その一部を紹介します。

【児童会副会長 6年 高橋 知華子さん】

私が、3学期に頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は、中学校に向けて、小学校で習った学習を復習することです。特に苦手な算数を一人勉強でたくさん復習したいです。

2つ目は、最高学年として下級生のお手本となるような行動をすることです。3学期は一番短い学期だから、最高学年として、全校のみなさんに「6年生のようになりたい」と思ってもらえるように頑張りたいからです。

その他にも、児童会執行部として、全校のみなさんと一緒に頑張っていきたいことがあります。それは、雫石を「明るくメリハリのある学校」にすることです。そのために、学校中であいさつが響き渡るような明るい学校にしたいです。また、休み時間と授業中の切り替えがきちんとでき、廊下歩行やそうじにもしっかりと取り組める学校にしていきたいです。

3学期が終わると、1年生から5年生は進級し、6年生は中学校に進学します。一人ひとりが今できることを考えて行動し、明るくメリハリのある学校にしていきたいでしょう。



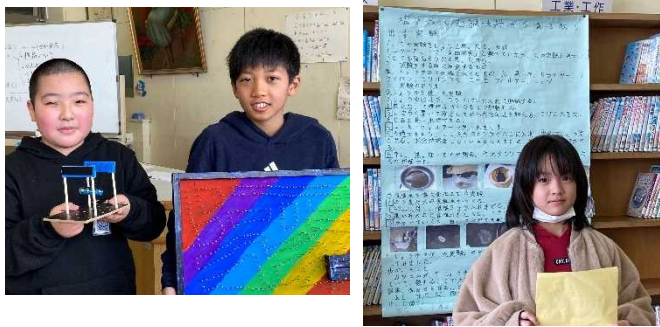
こんな冬休みだったよ！

【作品・自由研究、力作ぞろい！】

子供たちの元気な姿が戻ってきた教室。そこには、冬休みの思い出を楽しそうに話す子、工夫を凝らした作品を紹介する子、興味のあることを研究テーマに掲げ調べた子たちがたくさんいました。どの子も笑顔いっぱいでした。



作品等の発表に、友達からたくさん感想をもらい、思わず笑みがこぼれていました。材料の工夫も見られました！干支の寅にちなんだ作品も多いように感じました。



《2月の行事予定表》



日	曜	学校行事	給食
1	火	安全点検 職員会議	○
2	水	全校朝会	○
3	木	スキー教室(高) 全校弁当の日 4~6年下校 15:30 頃	
4	金	授業参観(低)	○
5	土	週休日	
6	日	週休日	
7	月	委員会 代表委	○
8	火		○
9	水		○
10	木	スキー教室(低) 下校15:00 頃 全校弁当の日	
11	金	建国記念の日	
12	土	週休日	
13	日	週休日	
14	月	クラブ 家庭学習強化週間(~18日)	○
15	火	集金日	○
16	水	年度末清掃	○
17	木	校内研	○
18	金	児童朝会(青空太鼓引継式) 新入生保護者説明会	○
19	土		
20	日		
21	月	クラブ SC来校 年度末清掃	○
22	火		○
23	水	天皇誕生日	
24	木	職員会議 町芽ぐみの会修・卒を祝う会	○
25	金	6年生を送る会 年度末清掃 修卒認定会 5時間授業	○
26	土		
27	日		
28	月	委員会 年度末清掃	○

スキー指導ボランティアへのご協力、よろしくお願いいたします。

5・6年生の自由研究は、中央公民館野菊ホールロビーに展示される予定です。(1/29~2/10)

各種学習状況等の調査から その2

5年生は10月に岩手県学習定着度状況調査を実施しました。これまでの学習がどの程度定着しているのかだけではなく、学習に向かう姿や学習や生活の習慣、自己肯定感(自分にはよいところがあると思える感情)などの内面も、全国学力・学習状況調査同様にうかがい知ることができます。

今回は、5年生の状況の一部をお知らせします。
【5年岩手県学習定着度状況調査】

☆質問紙より☆ (数値は肯定的な回答の割合)

質問事項	本校	県
自分にはよいところがあると思えますか。	67%	73%
先生やまわりの人は、あなたのよいところを認めてくれていると思えますか。	67%	80%

「自分にはよいところがあって、まわりも認めてくれている」と思えることは、何より心強いものです。何かの壁にぶつかったときも、そのことが支えになって、乗り越えていけそうです。意欲をもって取り組めるような手立てを講じ、できることから少しずつ取り組ませ、自信をもたせたいと考えます。

算数「図形」については、例年課題となっているところですが、定着が図られていました。国語「話すこと・聞くこと」「読むこと」、算数「数と計算」について、課題が見られましたので、日々の授業等での定着を図っているところです。どちらの教科も記述式の問題の正答率が低く、無答の割合も多くなっています。理由や説明を求められた場合の記述の仕方になれることも必要だと感じています。

**3学期も
家に帰ったら
すぐ家庭学習を!**



—これまでの復習もがんばろう!—